

横浜市生活交通バス路線維持支援事業における
平成20年度の利用状況について

1 事業の概要

横浜市生活交通バス路線維持支援事業は、「最寄り駅まで15分の交通体系」の考え方を基本に、バス路線が廃止されることによる交通不便地域の発生を回避して、市民の日常生活の利便性を確保し、市内の生活交通として必要なバス路線を維持するために、運行事業者に補助金を交付します。

2 横浜市生活交通バス路線の利用者数について

運行事業者	系統	起点～主な経過地～終点	利用者数(人/日)		前年比 (%)
			平成19年度 (1便当たり)	平成20年度 (1便当たり)	
神奈川中央交通	11	保土ヶ谷駅東口～蒔田駅～桜木町駅前	3,472 (40.4)	3,802 (44.2)	10%
	60	磯子駅前～笹塚～南区役所前～磯子駅前	683 (37.9)	760 (42.3)	11%
	121	保土ヶ谷駅～川島住宅～新横浜駅前	1,168 (30.7)	1,426 (37.5)	22%
臨港グリーンバス	鶴11	鶴見駅～末吉橋～江ヶ崎	279 (14.0)	330 (16.5)	18%
フジエクスプレス	134	桜木町駅前～みなと赤十字病院～本牧元町	1,061 (27.2)	1,111 (28.5)	5%
交通局	10	磯子駅～中原～峰の郷	505 (12.6)	585 (14.6)	16%
	17	鶴見駅前～流通センター～スカイウォーク	1,381 (36.3)	1,740 (45.8)	26%
	18	鶴見駅前～尻手駅前～矢向駅前	636 (11.4)	774 (13.8)	22%
	26	横浜駅東口～D突堤入口～シンボリタワー	4,429 (30.1)	4,966 (33.8)	12%
	27	鶴見駅前～安善町	1,194 (15.7)	1,355 (17.8)	13%
	33	市が尾駅～中川駅入口～あざみ野駅	59 (7.4)	56 (7.0)	△5%
	73※	中山駅前～川和高校前～センター南駅	798 (24.9)	484 (15.1)	△39%
	80※	中山駅北口～星ヶ谷～センター南駅	882 (22.1)	619 (15.5)	△30%
	109	横浜駅西口～流通センター～スカイウォーク	1,435 (23.1)	1,668 (26.9)	16%
	302	仲町台～新北川橋～東山田駅	575 (9.0)	585 (9.1)	2%
	308※	センター南駅～星ヶ谷～仲町台駅	710 (13.4)	547 (10.3)	△23%
	300 310※	仲町台駅～新開橋～新横浜駅前	767 (9.5)	948 (11.7)	24%
	センター南駅～新開橋～仲町台駅	286 (17.9)	222 (13.9)	△22%	
合計		17路線	20,320	21,978	8%

(注1)※は、グリーンラインの開業により影響を受けた路線

(注2)利用者数の調査日：

平成19年度：平成19年11月9日～平成20年1月18日のうち各路線平日の1日

平成20年度：平成20年10月10日～平成20年10月21日のうち各路線平日の1日

3 横浜市生活交通バス路線のアンケート調査について

(1) 調査の概要

- ①調査の目的 横浜市生活交通バス路線の運行に関して、利用者の満足度や改善要望等を中心としたアンケートを、利用実態調査に併せて実施し、運行サービス水準等を検討するための参考とします。
- ②調査年月日 平成20年10月10日～平成20年10月21日
- ③配布方法 利用実態調査時にアンケート票を配布し、後日郵送にて回収
- ④回収率 1,782件/5,005件(35.6%)

【参考】平成19年度アンケート調査について
 調査日：平成19年11月9日～平成19年12月6日
 回収率：1,083枚/3,830枚(28.3%)

(2) 結果の概要

図-1 バス運行に関する項目別の満足度について

